マリアの受難（1993）

DIE TODLICHE MARIA
DEADLY MARIA

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス
製作国 ドイツ
色彩 Color
時間 106分
初公開日 2007/03/24
公開情報 日本スカイウェイ

【キャッチコピー】
少女は神聖でもなければ、処女でもない――。

【解説】
「ラン・ローラ・ラン」「ヘヴン」のトム・ティクヴァ監督のデビュー作。2007年3月、最新作「パフューム　ある人殺しの物語」の公開に合わせ、本作の日本初公開が実現。暴力的な夫と寝たきりの実父に束縛される主婦マリアの抑圧された狂気の内面世界が、シュールかつ緊張感みなぎる映像で展開していくサイコロジカル・スリラー。

【クレジット】

監督	トム・ティクヴァ	Tom Tykwer
製作	シュテファン・アルント	Stefan Arndt
	トム・ティクヴァ	Tom Tykwer
原案	トム・ティクヴァ	Tom Tykwer
脚本	トム・ティクヴァ	Tom Tykwer
	クリスティアーヌ・ヴォス	Christiane Voss
撮影	フランク・グリーベ	Frank Griebe
音楽	クラウス・ガーターニヒ	Klaus Garternicht
	トム・ティクヴァ	Tom Tykwer
出演	ニナ・ペトリ	Nina Petri
	カーチャ・シュトゥット	Katja Studt
	ヨーゼフ・ビアビヒラー	Josef Bierbichler
	ペーター・フランケ	Peter Franke
	ヨアヒム・クロール	Joachim Krol

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.